**全日本視覚障害者囲碁大会　開催要項**

**１　サブテーマ**

見えない、見え辛いからこそできる囲碁がある

**２　趣旨**

囲碁を愛好する視覚障害者が全国から一堂に会し、日頃の研鑽を競うなか

でどんな見え方であっても囲碁を楽しむ事ができることを伝え、日本文化

である囲碁を全国の視覚障害者たちに普及する事を目的とする。また、てだこIGOフェスティバルと合わせて開催することにより、障害のある人ない人が囲碁を通して交流する機会とする。

**３　日時**

令和４年１０月２２日(土)　１３：００～１７：００

１０月２３日(日)　　９：３０～１７：００

**４　会場**

アイム・ユニバースてだこホール　多目的室２

〒９０１－２１０３　浦添市仲間１－９－３

　　ＴＥＬ：０９８－９４２－４３６０

　　ＦＡＸ：０９８－９４２－４３３８

駐車場あり、バリアフリー対応

**５　参加料**

２，０００円

**６　主催者**

文化庁　厚生労働省　沖縄県　沖縄県教育委員会　浦添市　美ら島おきな

わ文化祭2022沖縄県実行委員会　浦添市文化芸術振興事業実行委員会　社

会福祉法人日本点字図書館　一般社団法人日本視覚障害者囲碁協会

【協力団体】沖縄県囲碁連盟　NPO法人日本福祉囲碁協会

**７　事業内容**

全日本視覚障害者囲碁大会

　　（８名の参加選手によるハンデ戦）

　◆１日目　１０月２２日（土）１３：００～１７：００

(１)主催者挨拶、参加選手紹介、ルール説明

(２)第一回戦実施

　◆２日目　１０月２３日（日）　９：３０～１７：００

(１)第２回戦及び第３回戦実施

(２)表彰式

**８　出演団体（者）の決定**

出場者は、各都道府県の推薦に基づき、美ら島おきなわ文化祭２０２２沖縄

県実行委員会の審議を経て文化庁が決定します。

**９　応募について**

1. 募集人数　８名

沖縄県在住参加選手２名

他６名は日本福祉囲碁協会が出場希望者を集約したのち、予選大会にて出場者を選考する。

※予選大会の期日、会場、出場応募期間(令和４年６月上旬～６月下旬を予定)等については、日本福祉囲碁協会へお問い合わせください。

1. 応募方法

沖縄県在住参加選手は、参加申込書を記入の上、下記応募先へ電子メールで添付又は郵送してください。

**10　出場資格**

視覚障害者で囲碁のルール・マナーを習得している者。

**11　応募受付期間（**沖縄県在住参加選手**）**

令和４年８月１５日（月）～８月３１日（水）

**12　賞（予定）**

　　大会優勝者に文部科学大臣賞を授与

**13　その他**

1. 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入場制限、内容の変更、公

演等の中止を行う場合があります。

1. 申込書に記載された個人情報は、本事業以外の目的では使用しません。ただし、出場が決定された方については、写真や名前等がプログラム、大会記録等に掲載される場合があります。また、大会の様子について主催者の許可を受けた組織や事業者によって撮影された写真やビデオ等が公開される場合があります。

**14　応募先**

　一般社団法人　日本視覚障害者囲碁協会

　〒１９４－００１３
東京都町田市原町田６－１９－９

電子メール　info@aigo.tokyo

**15 問い合わせ先**

日本視覚障害者囲碁協会

　　〒１９４－００１３
東京都町田市原町田６－１９－９

　　ＴＥＬ　090-6138-5285

　　Ｅ-mail info@aigo.tokyo

浦添市文化芸術振興事業実行委員会（文化スポーツ振興課内）

　　**〒**901-2501

　　沖縄県浦添市安波茶1-1-1

ＴＥＬ　098-876-1223

　　ＦＡＸ　098-876-9467

　　Ｅ-mail　bunspo@city.urasoe.lg.jp

　◆予選会について

　　NPO法人日本福祉囲碁協会

　　〒１５０－００１１

　　東京都渋谷区東１－２７－９

　　ＴＥＬ　03-3407-2945

　　ＦＡＸ　03-3407-2945

　　Ｅ-mail　hukusiigo@rio.odn.ne.jp